

船舶事故等調査報告書

平成23年10月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第220号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年8月18日 04時52分（現地時間、以下同じ。）ごろ	
発生場所	ベトナム社会主義共和国ブンタウ港南方沖 （概位 北緯10°16.9′ 東経107°05.6′）	
事故等調査の経過	平成22年10月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 <small>ブルー</small> <small>スター</small> <small>（ベトナム社会主義共和国籍）</small> 14,581トン、9543304（IMO番号）、VOSCO B 押船 <small>たくよう</small> 拓洋丸、141トン 135288、9229520（IMO番号） 備後共同汽船株式会社 C バージ B-803 7,970トン 備後共同汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長A、外国免状 B 二等航海士B、三級海技士（航海）	
死傷者等	A なし B なし	
損傷	A 損傷不明 B 右舷側後部破口 C 損傷なし	
事故等の経過	A船は、船長Aほか25人が乗り組み、石炭約22,012tを積載し、ブンタウ港沖を北北西進中、B船は、二等航海士Bほか4人が乗り組み、浚渫土約8,900m <sup>3</sup> を積載したC船を押して押船列（以下「B船押船列」という。）とし、ブンタウ港沖を南東進中、平成22年8月18日04時52分ごろ、A船とB船押船列とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東、風力 1	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	A 不明 B 不明 A 不明 B 不明 なし A船は、北北西進中、B船押船列は南東進中、ブンタウ港沖において、A船とB船押船列が衝突したものと考えられる。 A船の動静、見張り等の状況については、十分な情報が得られなかったため、明らかにすることはできなかった。 B船押船列の動静、見張り等の状況については、十分な情報が得られなかったため、明らかにすることはできなかった。

原因	本事故は、夜間、ブントウ港沖において、A船が北北西進中、B船押船列が南東進中、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
----	--